

業務の概要

1. 衛生統計

[1] 各種統計調査

(1) 人口動態統計（基幹統計）

出生・死亡・死産・婚姻・離婚という人口動態事象を計量的に把握し、保健衛生や文化水準の指標として重要な役目を果たすだけでなく、社会保障資料となる調査である。戸籍法及び死産の届出に関する規定によって区長が、上記事項を受理した都度、人口動態調査票を作成して、保健所、都道府県を経由して厚生労働省に報告される。保健所では、区民課より送付された人口動態調査票を基に集計を行ない、月に2回、東京都に送付する。

（豊島区における人口動態の詳細は[2]のとおり。）

(2) 人口動態職業・産業調査（基幹統計）

出生・死亡・死産・婚姻及び離婚の届書から職業、産業という社会経済的属性との関連を明らかにすることを目的として5年毎に実施している調査である。

(3) 国民生活基礎調査（基幹統計）

国民の保健、医療、年金、福祉、所得等国民生活の基礎的事項について、世帯面から総合的に把握し、今後の厚生行政施策の企画立案の基礎資料を得るとともに、各種調査の調査客体を抽出するための親標本を設定することを目的とする。調査は、昭和61年から3年周期で行なう大規模調査と、中間年に、世帯の基本的事項について簡易な調査を行なう小規模調査がある。

調査票は、「世帯票」「健康票」「介護票」「所得票」及び「貯蓄票」の5種類で構成されている。世帯票では、世帯員の基礎的属性のほか、医療保険の加入状況、公的年金の加入状況、介護の要否、寝たきりか否かなど、健康票では、入院や通院の状況、傷病名、健康の状況、健康管理の状況などを主に調査事項とし、介護票では、要介護の方の介護度、居宅サービスの利用状況、負担費用などについて調査している。（なお、所得票及び貯蓄票の調査は東京都が行なっている。）

平成23年は6月2日を調査日とし、3地区173世帯を該当世帯として、小規模調査を行なった。

(4) 医療施設調査（基幹統計）

全国における医療施設の分布及びその整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し、医療行政の基礎資料を得ることを目的としている。動態調査と静態調査がある。

動態調査は、施設の開設、廃止、変更の届出等により作成した調査票を、毎月提出する。

静態調査は3年ごとに行なわれ、各施設の管理者の自計により、所在地、開設者、診療科目、設備概況、従事者数などを調査している。平成23年に実施、次回は平成26年の予定。

(5) 医師・歯科医師及び薬剤師調査（一般統計）

医師・歯科医師・薬剤師の従事場所、診療科名等による分布などを把握することを目的とする。隔年ごと、区内に住所を有する者及び区内に就業する者を対象に、12月31日現在で保健所に届け出される届出票を回収する。また、区内に就業している保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士についてもあわせて調査を行なっている。平成22年に実施、次回は平成24年の予定。

(6) 患者調査（基幹統計）

病院及び診療所を利用する患者について、その傷病の状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得ることを目的として、3年ごとに調査が実施されている。全国の医療施設から、層化無作為に抽出された医療施設を利用する患者を調査の客体としている。

調査票は、病院（奇数）票・病院（偶数）票・一般診療所票・歯科診療所票・病院退院票・一般診療所退院票の6種類で構成されており、患者の住所、入院・外来の種別、受療の状況、診療科名、診療費支払方法、病床の種別、入院の状況、介助の状況、入院前の場所、退院後の行き先、転帰、手術の有無などを主に調査事項としている。平成23年に実施、次回は平成26年の予定。

(7) 受療行動調査（一般統計）

全国の医療施設を利用する患者について、その受療状況や受けた医療に対する満足度を患者から調査することにより、患者の医療に対する認識や行動を明らかにし、今後の医療行政の基礎資料を得ることを目的として、平成8年度を初年度として以後3年度毎に調査をすることが定められた。

調査票は入院患者票と外来患者票の二種類で構成され、出生年月日、受療経験、医療機関選択理由、情報源、治療期間を共通として、入院患者票では入院回数、入院待機期間、説明の有無と理解・満足度等、外来患者票では受診目的、通院時間経費、待ち時間、満足度を主な調査事項としている。

平成23年に実施、次回は平成26年の予定。

(8) 21世紀成年者縦断調査（一般統計）

調査対象となった男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等、厚生労働行政施策の企画立案、実施のための基礎調査を得ることを目的とする。平成14年10月末時点で20～34歳であった全国の男女及びその配偶者を対象とし、前年の調査に協力を得られた者を調査対象としている。

平成21年まで区が行なっていたが、平成22年から国が直接実施。

(9) 中高年者縦断調査（一般統計）

調査対象となった男女の健康・就業・社会活動について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査し、行動の変化や事象間の関連性等を把握し、高齢者対策等、厚生労働行政施策の企画・立案、実施のための基礎資料を得ることを目的とする。平成17年10月末時点で50～59歳であった男女を対象とし、前年の調査に協力を得られた者を調査対象としている。

平成21年まで区で行なっていたが、平成22年から国が直接実施。

(10) 社会保障・人口問題基本調査（一般統計）

国立社会保障・人口問題研究所が、5つのテーマを5年周期で行なっている調査で、平成23年は、「人口移動」をテーマとした第7回目の調査を行なった。各世帯を構成する世帯員が、入学・就職や結婚という人生の節目でどのような移動を経験するのかを調査し、来るべき人口高齢化と地域人口の変動を予測し、対処するための基礎資料を得ることを目的とする。7月1日を調査日とし、国民生活基礎調査の調査地区から無作為に抽出した1地区62世帯を対象として調査を行なった。

(11) 国民健康・栄養調査（一般統計）

健康増進法に基づいて毎年実施しているもので、国民の栄養改善の方途を講ずる基礎資料を得ることを目的としている。調査内容は、世帯及び世帯員の状況、食事の状況、食事の料理名並びに食品の名称及びその摂取量、身体状況、食生活状況についての調査である。調査客体は、国民生活基礎調査地区から無作為抽出法により地区を定め、その地区内において都道府県知事が調査世帯を指定することによって行なう。調査月は11月。（昭和21年～平成14年は、栄養改善法に基づいて実施。）

(12) その他の統計

① 地域保健・健康増進事業報告（一般統計）

保健所の活動を中心とする管内の公衆衛生活動状況を把握することを目的とし、地域保健法に基づき保健所から報告される表式統計。報告される活動実績は、健康診断実施状況、環境衛生、食品衛生、結核予防、予防接種、母子衛生、栄養改善指導、衛生教育、保健師、試験検査、がん検診、精神保健等15種にわたる。平成19年度まで地域保健・老人保健事業報告の名称で実施されていた。

② 感染症発生動向調査（感染症法12条・14条による届出調査）

感染症患者を診断し若しくはその死体を検案した医師からの届け出に基づいて患者発生の事実を迅速、的確に把握するものとして実施されている。

③ 食中毒統計（食品衛生法第58条による届出調査）

食中毒患者を診断し、またはその死体を検案した医師からの届け出に基づいて食中毒の事件数、患者及び死者の発生状況を迅速、的確に把握するものとして実施されている。

④ 衛生行政報告例（一般統計）

公衆衛生、環境衛生、医務などの衛生関係行政の業務内容について、年報及び隔年報の形で、厚生労働省に報告する。現在、衛生検査、墓地、火葬場及び納骨堂、興行場、理容、食品衛生管理者など57種類にのぼる報告様式がある。

[2] 人口動態統計

(1) 結果の概要

① 出生

豊島区の出生数は、1,864人で、平成22年より67人増加し、昨年から引き続き上昇している。

出生率(人口千対)は、6.5と昨年より低下しており、東京都出生率8.2、全国の8.3と比較しても依然として低率である。また、一人の女性が何人の子供を出生するかという合計特殊出生率では東京都の1.06、全国の1.39に比較して、豊島区は0.91であり、依然として低率である。

② 死亡

豊島区の死亡数は、2,403人で、平成22年より142人増となり、死亡率(人口千対)は、8.4と0.1減少した。また、東京都の死亡率は8.2、全国の死亡率は9.9であった。

豊島区の3大死因の死亡数と死亡率(人口10万対)は、

第1位	悪性新生物	669人 (233.6)
第2位	心疾患	360人 (125.7)
第3位	脳血管疾患	240人 (83.8)

であり、昭和63年以降、平成7年と9年を除いて心疾患が、第2位を占めている。

なお、全国の主要死因も平成7年と8年を除いて心疾患が、第2位を占めている。

③ 乳児死亡

豊島区の乳児死亡数は4人で、平成22年より2人増となり、乳児死亡率(出生千対)は、2.1と1.0増加した。また、東京都の乳児死亡率は2.0、全国の乳児死亡率は2.3であった。

④ 死産

豊島区の死産数は39胎で、平成22年より13胎減少し、死産率(出産千対)は、20.5と7.6減少した。また、東京都の死産率は22.9、全国の死産率は23.9であった。

⑤ 婚姻と離婚

豊島区の婚姻数は、2,200組で平成22年より16組減少した。婚姻率（人口千対）は7.7と0.6減少した。また、東京都の婚姻率は6.8、全国の婚姻率は5.2であった。

豊島区の離婚数は520組で平成22年より44組減少した。離婚率（人口千対）は1.82と0.3減少した。また、東京都の離婚率は1.94、全国の離婚率は1.87であった。

(2) 人口動態年次別数・率

年次		区 分		全 国		東 京 都		豊 島 区	
		人数	率	人数	率	人数	率		
出 生	19年	1,089,818	8.6	103,837	8.3	1,654	6.4		
	20年	1,091,156	8.7	106,015	8.4	1,654	6.4		
	21年	1,070,035	8.5	106,613	8.5	1,776	6.8		
	22年	1,071,304	8.5	108,135	8.4	1,797	6.7		
	23年	1,050,698	8.3	106,025	8.2	1,864	6.5		
再 掲 低体重児出生	19年			9,787	94.3	151	91.3		
	20年			10,140	95.6	181	109.4		
	21年			10,088	94.6	179	100.8		
	22年			10,147	93.8	171	95.1		
	23年			10,064	93.1	187	100.3		
死 亡	19年	1,108,334	8.8	96,354	7.7	2,113	8.2		
	20年	1,142,407	9.1	98,248	7.8	2,168	8.4		
	21年	1,141,865	9.1	98,304	7.8	2,212	8.5		
	22年	1,197,012	9.5	104,238	8.1	2,261	8.5		
	23年	1,253,463	9.9	105,708	8.2	2,403	8.4		
再 掲 乳児死亡	19年	2,828	2.6	278	2.7	5	3.0		
	20年	2,798	2.6	261	2.5	6	3.6		
	21年	2,556	2.4	246	2.3	3	1.7		
	22年	2,450	2.3	212	2.0	2	1.1		
	23年	2,463	2.3	216	2.0	4	2.1		
再 掲 新生児死亡	19年	1,434	1.3	146	1.4	3	1.8		
	20年	1,331	1.2	119	1.1	2	1.2		
	21年	1,254	1.2	119	1.1	3	1.7		
	22年	1,167	1.1	95	0.9	0	0		
	23年	1,147	1.1	98	0.9	1	0.5		
周産期死亡	19年	4,906	4.5	455	4.4	9	5.4		
	20年	4,720	4.3	458	4.3	10	6.0		
	21年	4,519	4.2	421	3.9	8	4.5		
	22年	4,515	4.2	424	3.9	7	3.9		
	23年	4,314	4.1	395	3.7	9	4.8		
再 掲 後期死亡	19年	3,854	3.5	353	3.4	8	4.8		
	20年	3,751	3.4	383	3.6	8	4.8		
	21年	3,645	3.4	342	3.2	6	3.4		
	22年	3,637	3.4	352	3.2	7	3.9		
	23年	3,490	3.3	329	3.1	8	4.3		
再 掲 早期死亡	19年	1,052	1.0	102	1.0	1	0.6		
	20年	969	0.9	75	0.7	2	1.2		
	21年	874	0.8	79	0.7	2	1.1		
	22年	878	0.8	72	0.7	0	0		
	23年	824	0.8	66	0.6	1	0.5		

年次		区 分		全 国		東 京 都		豊 島 区	
		人数	率	人数	率	人数	率		
死 産	19年	29,313	26.2	2,621	24.6	41	24.2		
	20年	28,177	25.2	2,724	25.1	50	29.3		
	21年	27,005	24.6	2,482	22.8	47	25.8		
	22年	26,560	24.2	2,587	23.4	52	28.1		
	23年	25,755	23.9	2,482	22.9	39	20.5		
再 掲	自然死産	19年	13,107	11.7	1,201	11.3	20	11.8	
		20年	12,625	11.3	1,218	11.2	15	8.8	
		21年	12,214	11.1	1,118	10.2	20	11.0	
		22年	12,245	11.2	1,143	10.3	16	8.6	
		23年	11,946	11.1	1,139	10.5	16	8.4	
	人工死産	19年	16,206	14.5	1,420	13.3	21	12.4	
		20年	15,552	13.9	1,506	13.8	35	20.5	
		21年	14,791	13.5	1,364	12.5	27	14.8	
		22年	14,315	13.0	1,444	13.1	36	18.9	
		23年	13,809	12.8	1,343	12.4	23	12.1	
婚 姻	19年	719,822	5.7	89,243	7.1	2,112	8.2		
	20年	726,106	5.8	91,196	7.3	2,188	8.4		
	21年	707,734	5.6	91,028	7.2	2,220	8.5		
	22年	700,214	5.5	91,196	7.1	2,216	8.3		
	23年	661,899	5.2	86,888	6.8	2,200	7.7		
離 婚	19年	254,832	2.02	26,627	2.13	644	2.51		
	20年	251,136	1.99	26,300	2.10	565	2.18		
	21年	253,353	2.01	26,803	2.13	635	2.43		
	22年	251,378	1.99	26,335	2.05	564	2.12		
	23年	235,734	1.87	24,932	1.94	520	1.82		
自 然 増 減	19年	△18,516	△0.1	7,483	0.6	△459	△1.8		
	20年	△51,251	△0.4	7,767	0.6	△514	△2.0		
	21年	△71,830	△0.6	8,309	0.7	△436	△1.7		
	22年	△125,708	△1.0	3,897	0.3	△464	△1.7		
	23年	△202,765	△1.6	317	0.0	△539	△1.9		

(注) 出典：人口動態統計（東京都福祉保健局）。平成23年の数値は、豊島区集計による概数である。

率 { 人口千対：出生、死亡、婚姻、離婚、自然増減
出生千対：低体重児出生、乳児死亡、新生児死亡
出産(出生+死産)千対：死産（総数・自然死産・人工死産）
出産（出生+妊娠満22週以後の死産）千対：周産期死亡（総数・後期死産・早期新生児死亡）

乳 児 死 亡：生後1年未満の死亡
新 生 児 死 亡：生後4週未満の死亡
後 期 死 産：妊娠満22週以後の死産の出産
早 期 新 生 児 死 亡：生後1週未満の死亡
死 産：妊娠満12週以後の死産の出産

(3) 出生

□ 出生子数及び率

区分 年次	全 国		東京都		豊島区		池袋保健所		旧長崎保健所	
	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
昭和40(1965)年	1,823,697	18.6	225,492	20.7	7,070	18.9	4,954	18.9	2,116	19.2
昭和45(1970)年	1,934,239	18.8	229,687	20.1	6,447	18.2	4,359	17.5	2,088	19.9
昭和50(1975)年	1,901,440	17.1	186,701	16.0	4,341	13.5	2,862	12.9	1,479	14.8
昭和55(1980)年	1,576,889	13.6	139,953	12.0	3,096	11.5	2,122	11.2	974	12.0
昭和60(1985)年	1,431,577	11.9	126,178	10.7	2,510	9.0	1,716	9.0	794	9.0
平成 2(1990)年	1,221,585	10.0	103,983	8.8	1,804	6.9	1,212	6.9	592	6.9
平成 7(1995)年	1,187,064	9.6	96,823	8.2	1,467	6.0	969	5.9	498	6.1
平成12(2000)年	1,190,547	9.5	100,209	8.3	1,525	6.1	1,094	6.3	431	5.6
平成17(2005)年	1,062,530	8.4	96,542	7.8	1,463	6.1	1,463	6.1		
平成19(2007)年	1,089,818	8.6	103,837	8.3	1,654	6.4	1,654	6.4		
平成20(2008)年	1,091,156	8.7	106,015	8.4	1,654	6.4	1,654	6.4		
平成21(2009)年	1,070,035	8.5	106,613	8.5	1,776	6.8	1,776	6.8		
平成22(2010)年	1,071,304	8.5	108,135	8.4	1,797	6.7	1,797	6.7		
平成23(2011)年	1,050,698	8.3	106,025	8.2	1,864	6.5	1,864	6.5		

□ 母の年齢階級別出生数・構成比の年次推移(豊島区)

区分 年次	総数	15～19歳		20～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳		40～44歳		45歳以上	
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
平成14年	1,516	12	0.8	133	8.8	455	30.0	612	40.4	264	17.4	36	2.4	4	0.3
平成15年	1,466	9	0.6	115	7.8	424	28.9	610	41.6	270	18.4	38	2.6	0	0
平成16年	1,441	13	0.9	143	9.9	390	27.1	565	39.2	280	19.4	50	3.5	0	0
平成17年	1,463	10	0.7	122	8.4	339	23.2	601	41.1	332	22.7	57	3.9	2	0.1
平成18年	1,551	17	1.1	126	8.1	397	25.6	594	38.3	353	22.8	62	4.0	2	0.1
平成19年	1,654	9	0.5	133	8.0	406	24.5	623	37.7	399	24.1	82	5.0	2	0.1
平成20年	1,654	8	0.5	111	6.7	398	24.1	667	40.3	383	23.2	86	5.0	1	0.1
平成21年	1,776	7	0.4	121	6.8	415	23.4	674	38.0	462	26.0	96	5.4	1	0.1
平成22年	1,797	2	0.1	120	6.7	404	22.5	673	37.5	495	27.5	97	5.4	6	0.3
平成23年	1,864	9	0.5	108	5.8	413	22.2	765	41.0	467	25.1	99	5.3	3	0.2

(注) 率は、総数に対する構成比。

□ 合計特殊出生率

区分 年次	全 国	東京都	豊島区
平成14年	1.32	1.02	0.79
平成15年	1.29	1.00	0.76
平成16年	1.29	1.01	0.76
平成17年	1.26	1.00	0.76
平成18年	1.32	1.02	0.79
平成19年	1.34	1.05	0.82
平成20年	1.37	1.09	0.82
平成21年	1.37	1.12	0.88
平成22年	1.39	1.12	0.89
平成23年	1.39	1.06	0.91

$$(注1) \text{ 合計特殊出生率} = \left(\frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}} \right)$$

合計特殊出生率とは15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、一人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの平均子ども数に相当する。

(注2) 豊島区の年齢別人口は、翌年1月1日現在の住民基本台帳5歳階級別人口による。

(注3) 平成23年の豊島区数値(出生数)は概数である。

(注4) 平成23年の東京都数値は、「人口動態統計年報速報(概数)」(東京都福祉保健局)による。

(注5) 平成23年の全国数値は、「人口動態統計月報年計(概数)」(厚生労働省大臣官房統計情報)による。

(4) 死亡

□死亡者数及び率

年次	区 分		全 国		東 京 都		豊 島 区		池袋保健所		旧長崎保健所	
	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
昭和40(1965)年	700,438	7.1	51,644	4.8	1,726	4.6	1,211	4.6	515	4.7		
昭和45(1970)年	712,962	6.9	56,183	4.9	1,732	4.9	1,174	4.7	558	5.3		
昭和50(1975)年	702,275	6.3	55,323	4.7	1,552	4.8	1,067	4.8	485	4.9		
昭和55(1980)年	722,801	6.2	58,258	5.0	1,663	5.8	1,151	5.8	512	5.7		
昭和60(1985)年	752,283	6.3	62,499	5.3	1,689	6.1	1,160	6.1	529	6.0		
平成 2(1990)年	820,305	6.7	70,370	5.9	1,851	7.1	1,279	7.2	572	6.7		
平成 7(1995)年	922,139	7.4	78,651	6.7	1,933	7.8	1,314	8.0	619	7.6		
平成12(2000)年	961,653	7.7	83,849	7.1	1,960	8.3	1,371	8.5	589	7.7		
平成17(2005)年	1,083,796	8.6	93,599	7.6	2,151	8.9	2,151	8.9				
平成19(2007)年	1,108,334	8.8	96,354	7.7	2,113	8.2	2,113	8.2				
平成20(2008)年	1,142,407	9.1	98,248	7.8	2,168	8.4	2,168	8.4				
平成21(2009)年	1,141,865	9.1	98,304	7.8	2,212	8.5	2,212	8.5				
平成22(2010)年	1,197,012	9.5	104,238	8.1	2,261	8.5	2,261	8.5				
平成23(2011)年	1,253,463	9.9	105,708	8.2	2,403	8.4	2,403	8.4				

□主要死因の死亡数・率年次推移

年次	区分	全 国		東 京 都		豊 島 区	
		人 数	率	人 数	率	人 数	率
悪 性 新 生 物	14	304,568	241.7	27,479	223.8	678	268.6
	15	309,543	245.4	28,002	226.4	627	248.9
	16	320,358	253.9	29,146	240.4	672	267.9
	17	325,941	258.3	29,483	239.2	650	269.8
	18	329,314	261.0	30,225	243.7	673	264.9
	19	336,468	266.9	30,532	244.5	641	249.5
	20	342,963	272.3	31,327	249.6	670	258.5
	21	344,105	273.5	31,268	248.2	693	264.9
	22	353,318	279.6	32,095	250.1	710	268.5
	23	357,185	283.1	32,114	249.5	669	233.6
心 疾 患	14	152,518	121.0	13,371	108.9	320	126.8
	15	159,545	126.5	13,832	111.8	354	140.5
	16	159,625	126.5	13,880	114.5	316	126.0
	17	173,125	137.2	14,617	118.6	393	163.1
	18	173,024	137.2	14,789	119.2	357	140.5
	19	175,539	139.2	15,418	123.5	345	134.3
	20	181,928	144.4	15,334	122.2	338	130.4
	21	180,745	143.7	15,389	122.2	335	128.1
	22	189,192	149.7	16,282	126.9	328	124.0
	23	194,761	154.4	15,808	122.8	360	125.7

年次	区分	全 国		東 京 都		豊 島 区	
		人 数	率	人 数	率	人 数	率
脳 血 管 疾 患	14	130,257	103.4	10,925	89.0	237	93.9
	15	132,067	104.7	11,076	89.5	306	121.5
	16	129,055	102.3	10,756	88.7	267	106.5
	17	132,847	105.3	11,185	90.8	247	102.5
	18	128,268	101.7	10,779	86.9	253	99.6
	19	127,041	100.8	10,686	85.6	247	96.2
	20	127,023	100.9	10,352	82.5	215	83.0
	21	122,350	97.2	10,083	80.0	219	83.7
	22	123,393	97.6	10,395	81.0	207	78.3
	23	123,784	98.1	10,278	79.9	240	83.8
肺 炎	14	87,421	69.4	7,480	60.9	154	61.0
	15	94,942	75.3	7,985	64.6	184	73.0
	16	95,534	75.7	7,878	65.0	164	65.4
	17	107,241	85.0	9,086	73.7	169	70.1
	18	107,242	85.0	8,781	70.8	191	75.2
	19	110,159	87.4	9,171	73.4	168	65.4
	20	115,317	91.6	9,484	75.6	229	88.4
	21	112,004	89.0	9,098	72.2	178	68.0
	22	118,806	94.0	9,603	74.8	201	76.0
	23	124,652	98.8	9,868	76.7	231	80.7
不 慮 の 事 故	14	38,643	30.7	2,406	19.6	62	24.6
	15	38,714	30.7	2,543	20.6	59	23.4
	16	38,193	30.3	2,432	20.1	73	29.1
	17	39,863	31.6	2,601	21.1	56	23.2
	18	38,270	30.3	2,461	19.8	58	22.8
	19	37,966	30.1	2,551	20.4	64	24.5
	20	38,153	30.3	2,571	20.5	62	23.9
	21	37,756	30.0	2,449	19.4	58	22.2
	22	40,582	32.1	2,877	22.4	71	26.9
	23	59,596	47.2	2,745	21.3	70	24.4
自 殺	14	29,949	23.8	2,563	20.9	58	23.0
	15	32,109	25.5	2,743	22.2	70	27.8
	16	30,247	24.0	2,679	22.1	54	21.5
	17	30,553	24.2	2,669	21.7	72	29.9
	18	29,921	23.7	2,510	20.2	42	16.5
	19	30,827	24.4	2,826	22.6	68	26.5
	20	30,229	24.0	2,776	22.1	58	22.4
	21	30,707	24.4	2,862	22.7	79	30.2
	22	29,524	23.4	2,827	22.0	70	26.5
	23	28,874	22.9	2,910	22.6	83	29.0

区分 年次	全 国		東 京 都		豊 島 区		
	人 数	率	人 数	率	人 数	率	
結	14	2,317	1.8	287	2.3	8	3.2
	15	2,337	1.9	259	2.1	8	3.2
	16	2,330	1.8	287	2.4	5	2.0
	17	2,296	1.8	277	2.2	7	2.9
	18	2,267	1.8	253	2.0	14	5.5
核	19	2,188	1.7	275	2.2	8	3.1
	20	2,220	1.8	279	2.2	10	3.9
	21	2,159	1.7	247	2.0	7	2.7
	22	2,126	1.7	250	1.9	6	2.3
	23	2,162	1.7	236	1.8	4	1.4

(注1) 出典：「人口動態統計」(東京都福祉保健局)。ただし、平成23年については「人口動態統計月報年計(概数)の概況」(厚生労働省)及び「人口動態統計年報速報(概数)」(東京都福祉保健局)。

(注2) 豊島区の数値は、池袋保健所での集計であり、「人口動態統計」(東京都福祉保健局)の数値とは異なる。

□悪性新生物部位別死亡者・構成比の年次推移(豊島区)

区分 年次	総数	食 道		胃		結 腸		直腸S状結腸移行部及び直腸		肝 及 び 肝 内 胆 管		胆のう及びその他の胆道	
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
19年	641	47	7.3	84	13.1	57	8.9	19	3.0	45	7.0	27	4.2
20年	670	27	4.0	102	15.2	60	9.0	24	3.6	57	8.5	36	5.4
21年	693	24	3.5	103	14.9	77	11.1	31	4.5	53	7.6	28	4.0
22年	710	29	4.1	80	11.3	65	9.2	27	3.8	60	8.5	29	4.1
23年	669	27	4.0	91	13.6	63	9.4	25	3.7	54	8.1	22	3.3

区分 年次	膵		気管、気管支及び肺		乳 房		子 宮		前立腺		白血病		その他	
	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
19年	45	7.0	127	19.8	30	4.7	7	1.1	18	2.8	13	2.0	122	19.0
20年	53	7.9	112	16.7	27	4.0	11	1.6	17	2.5	12	1.8	132	19.7
21年	52	7.5	118	17.0	28	4.0	15	2.2	28	4.0	15	2.2	121	17.5
22年	54	7.6	145	20.4	24	3.4	21	3.0	25	3.5	13	1.8	138	19.4
23年	69	10.3	131	19.6	32	4.8	17	2.5	15	2.2	14	2.1	109	16.3

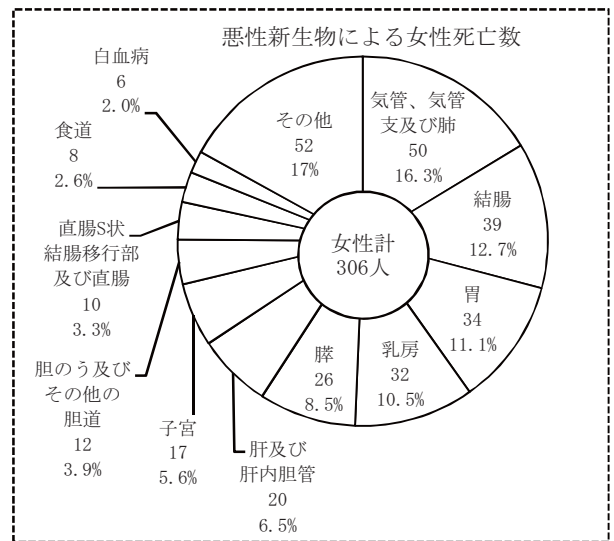
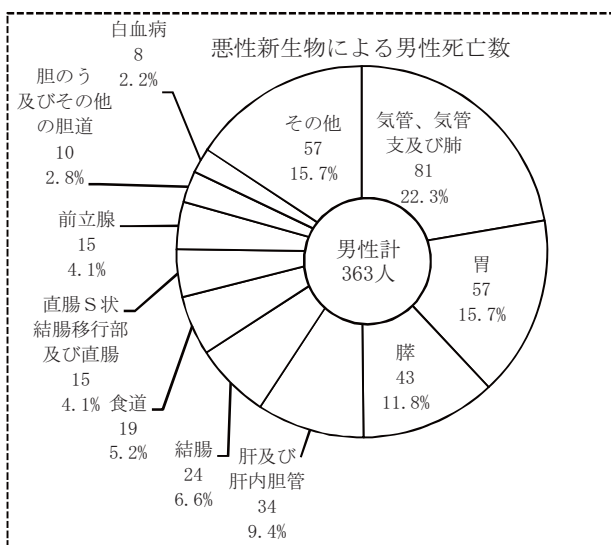
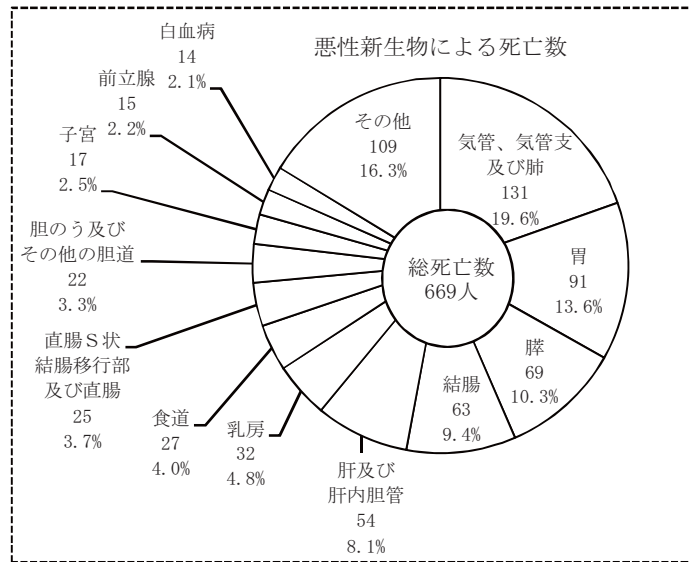
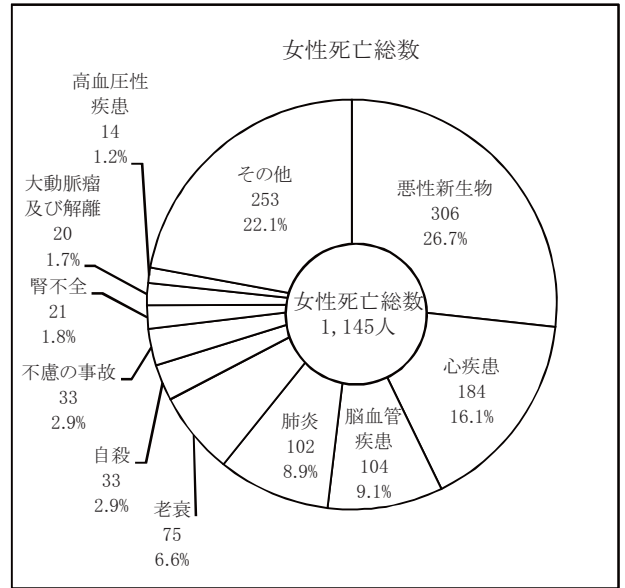
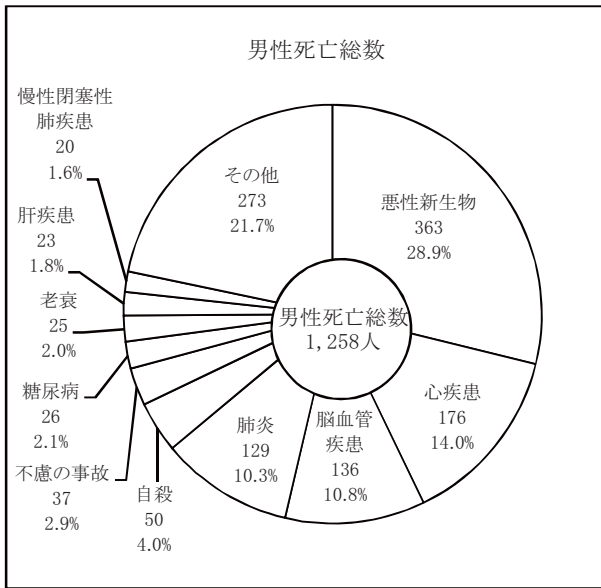
(注) 率は、総数に対する構成比。

□主要死因分類（豊島区）

平成23年分（単位：人）

死 因		区 分	総数	男	女
総 数			2,403	1,258	1,145
結 核			4	3	1
悪 性 新 生 物			669	363	306
再 掲	食 道		27	19	8
	胃		91	57	34
	結 腸		63	24	39
	直腸 S 状結腸移行部及び直腸		25	15	10
	肝 及 び 肝 内 胆 管		54	34	20
	胆 の う 及 び そ の 他 の 胆 道		22	10	12
	膵		69	43	26
	気 管 、 気 管 支 及 び 肺		131	81	50
	乳 房		32	0	32
	子 宮		17	-	17
	前 立 腺		15	15	-
	白 血 病		14	8	6
	そ の 他		109	57	52
そ の 他 の 新 生 物		16	12	4	
糖 尿 病		38	26	12	
高 血 圧 性 疾 患		23	9	14	
心 疾 患		360	176	184	
再 掲	急 性 心 筋 梗 塞		60	26	34
	そ の 他 の 虚 血 性 心 疾 患		144	81	63
	不 整 脈 及 び 伝 導 障 害		24	10	14
	心 不 全		94	39	55
	そ の 他		38	20	18
脳 血 管 疾 患		240	136	104	
再 掲	く も 膜 下 出 血		20	8	12
	脳 内 出 血		78	48	30
	脳 梗 塞		138	78	60
	そ の 他		4	2	2
大 動 脈 瘤 及 び 解 離		37	17	20	
肺 炎		231	129	102	
慢 性 閉 塞 性 肺 疾 患		28	20	8	
喘 息		2	0	2	
肝 疾 患		36	23	13	
腎 不 全		37	16	21	
老 衰		100	25	75	
不 慮 の 事 故		70	37	33	
再 掲	交 通 事 故		7	5	2
	そ の 他		63	32	31
自 殺		83	50	33	
そ の 他 の 全 死 因		429	216	213	

P. 21(4) 死亡 □主要死因分類 (豊島区)

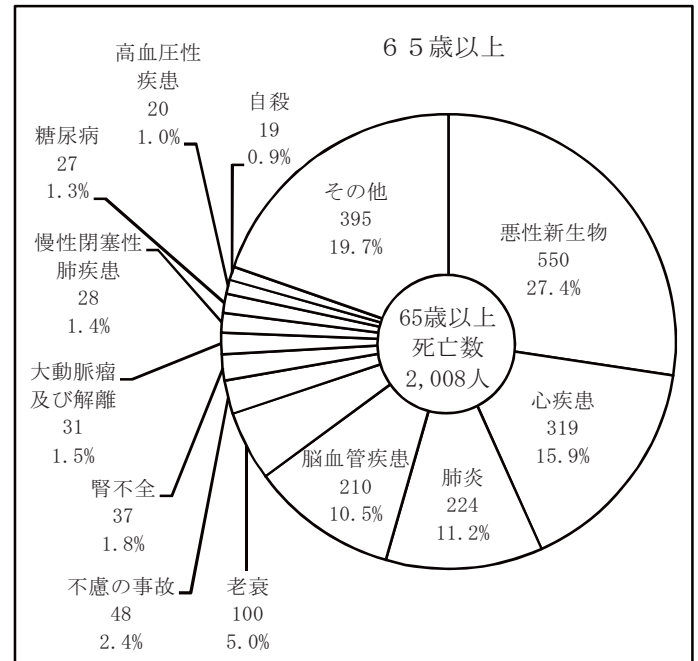
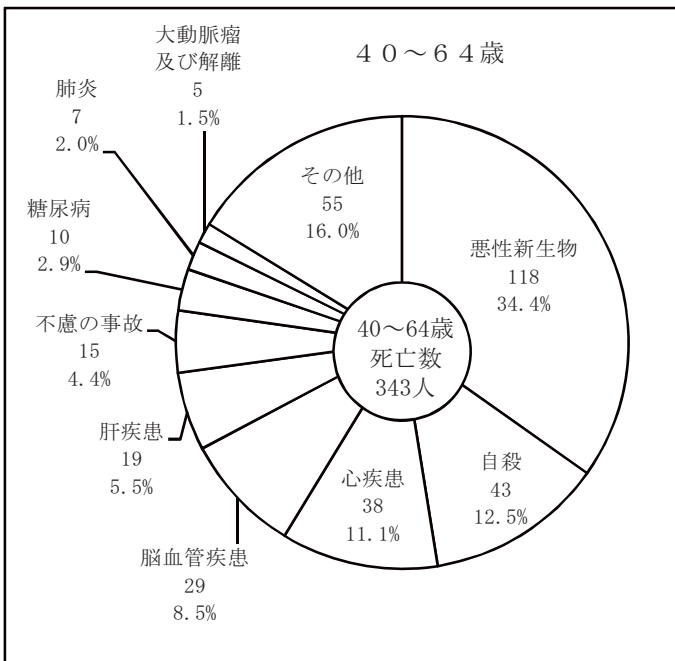
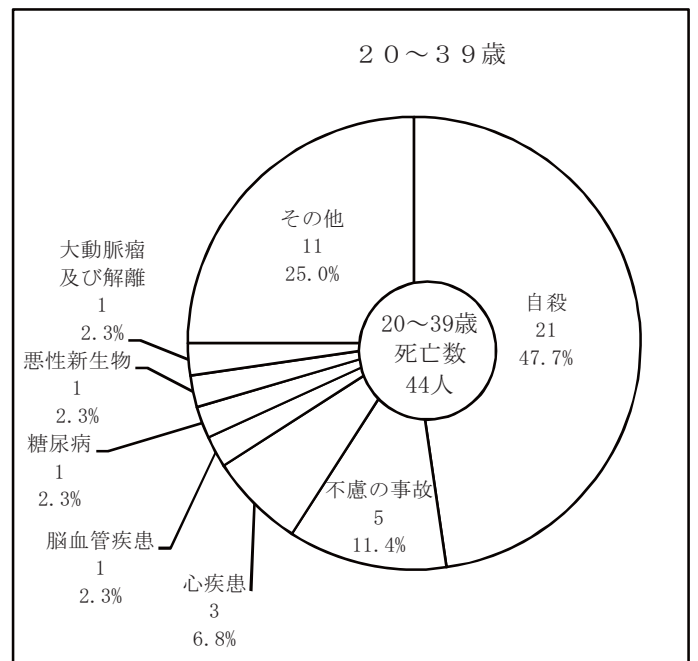
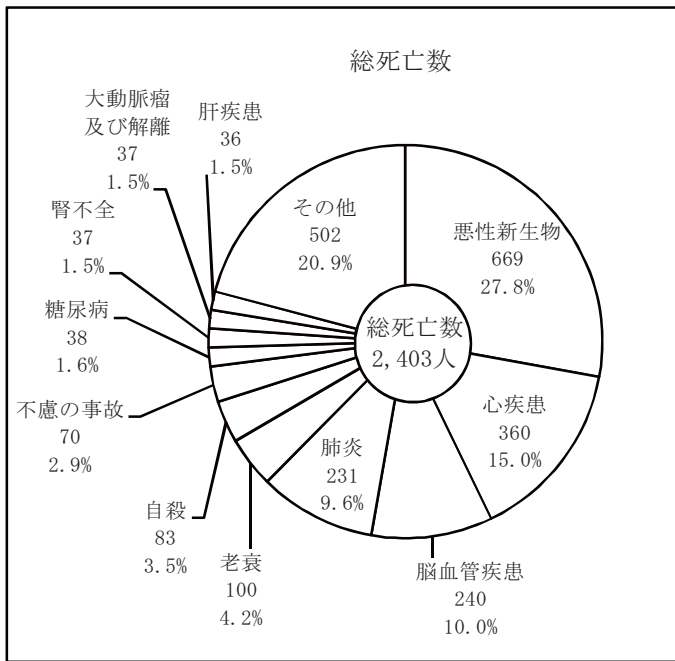


□主要死因分類（简单分類）別5歳階級別死亡（豊島区）

平成23年分

死 因	年 齢	総数	0	1	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	
			4	4	9	14	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79	以上	
総 数		2,403	4	0	3	0	1	6	9	12	17	29	46	55	62	151	177	213	315	1,303	
結 核		4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	
悪性新生物		669	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	11	19	26	58	73	98	104	275	
再 掲	食 道	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	6	6	2	9	
	胃	91	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	9	7	10	14	44	
	結 腸	63	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	5	6	6	7	6	31	
	直腸S状結腸移行部及び直腸	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	5	3	11	
	肝及び肝内胆管	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	8	13	12	16	
	胆のう及びその他の胆道	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	0	2	1	13	
	膵	69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	4	5	9	14	10	23
	気管、気管支及び肺	131	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	8	19	21	24	56
	乳 房	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	2	5	3	3	6	7
	子 宮	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	1	2	2	3	4
	前 立 腺	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	11	
	白 血 病	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	1	3	4
	そ の 他	109	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	5	4	9	8	12	20	46	
その他の新生物	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	12	
糖 尿 病	38	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	5	3	0	7	7	13		
高血圧性疾患	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	1	18		
心 疾 患	360	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	3	6	5	23	20	28	43	228		
再 掲	急性心筋梗塞	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	2	4	9	40		
	その他の虚血性心疾患	144	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4	3	16	10	15	21	72		
	不整脈及び伝導障害	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	18		
	心 不 全	94	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	1	5	2	9	74	
	そ の 他	38	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	2	5	2	24	
脳 血 管 疾 患	240	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	4	3	6	12	14	18	36	142		
再 掲	くも膜下出血	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	2	0	2	2	6	5	
	脳 内 出 血	78	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	2	4	7	7	8	9	36		
	脳 梗 塞	138	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	5	5	7	21	98		
	そ の 他	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	
大動脈瘤及び解離	37	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	3	1	3	4	23		
肺 炎	231	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4	17	15	27	165		
慢性閉塞性肺疾患	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	18		
喘 息	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1		
肝 疾 患	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	5	2	6	7	2	3	5		
腎 不 全	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	7	26		
老 衰	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	94		
不慮の事故	70	1	0	0	0	1	0	0	3	2	2	2	3	2	6	7	6	6	29		
再 掲	交 通 事 故	7	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	
	そ の 他	63	1	0	0	0	1	0	0	2	1	1	2	3	2	6	6	5	5	28	
自 殺	83	0	0	0	0	0	4	6	5	6	11	6	8	5	13	5	1	6	7		
その他の全死因	429	3	0	3	0	0	0	3	3	5	5	13	8	9	20	28	29	56	244		

P. 23(4) 死亡 □主要死因分類（简单分類）別5歳階級別死亡（豊島区）平成23年分



(5) 死産

□死産数及び率

(単位：胎)

年次	区分	全 国		東 京 都		豊 島 区		池袋保健所		旧長崎保健所	
		数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
平成 7(1995)年		39,403	32.1	3,189	31.9	67	43.7	39	38.7	28	53.2
平成12(2000)年		38,393	31.2	2,995	29.0	81	50.4	55	47.9	26	56.9
平成17(2005)年		31,818	29.1	2,841	28.6	41	27.3	41	27.3		
平成19(2007)年		29,313	26.2	2,621	24.6	41	24.2	41	24.2		
平成20(2008)年		28,177	25.2	2,724	25.1	50	29.3	50	29.3		
平成21(2009)年		27,005	24.6	2,482	22.8	47	25.8	47	25.8		
平成22(2010)年		26,571	24.2	2,589	23.4	51	27.6	51	27.6		
平成23(2011)年		25,755	23.9	2,482	22.9	39	20.5	39	20.5		

□年齢階級別死産数・構成比の年次推移（豊島区）

(単位：胎)

年次	区分	総数	15～19歳		20～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳		40～44歳		45歳以上	
			数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
19年		41	1	2.4	6	14.6	10	24.4	13	31.7	9	22.0	2	4.9		
再掲	自然死産	20	0	0	1	5.0	4	20.0	9	45.0	5	25.0	1	5.0		
	人工死産	21	1	4.8	5	23.8	6	28.6	4	19.0	4	19.0	1	4.8		
20年		50	4	8.0	11	22.0	10	20.0	10	20.0	11	22.0	3	6.0	1	2.0
再掲	自然死産	15	0	0	1	6.7	4	26.7	6	40.0	4	26.7	0	0.0	0	0.0
	人工死産	35	4	11.4	10	28.6	6	17.1	4	11.4	7	20.0	3	8.6	1	2.9
21年		47	2	4.3	6	12.8	13	27.7	7	14.9	13	27.7	5	10.6	1	2.1
再掲	自然死産	20	0	0	1	5.0	6	30.0	3	15.0	6	30.0	4	20.0	0	0.0
	人工死産	27	2	7.4	5	18.5	7	25.9	4	14.8	7	25.9	1	3.7	1	3.7
22年		51	2	3.9	11	21.6	13	25.5	11	21.6	8	15.7	4	7.8	2	3.9
再掲	自然死産	16	0	0	0	0	3	18.8	6	37.5	2	12.5	3	18.8	2	12.5
	人工死産	35	2	5.7	11	31.4	10	28.6	5	14.3	6	17.1	1	2.9	0	0
23年		39	1	2.6	7	17.9	14	35.9	8	20.5	7	17.9	2	5.1	0	0
再掲	自然死産	16	0	0	0	0	7	43.8	5	31.2	4	25.0	0	0	0	0
	人工死産	23	1	4.3	7	30.4	7	30.4	3	13.0	3	13.0	2	8.7	0	0

□人工妊娠中絶（豊島区）

(単位：胎)

年度	区分	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上	不詳	計
		19年度	111	555	390	225	137	49	2	0	0
20年度	110	482	386	201	132	49	5	0	0	1,365	
21年度	117	514	417	228	149	62	7	0	0	1,494	
22年度	103	493	368	244	178	53	2	0	0	1,441	
23年度		107	564	445	290	217	72	8	0	0	1,703
再掲	満 7 週以前	75	453	343	228	161	57	7	0	0	1,324
	満 8 週～満11週	26	110	98	60	49	15	1	0	0	359
	満12週～満15週	3	0	1	1	3	0	0	0	0	8
	満16週～満19週	1	0	1	0	3	0	0	0	0	5
	満20週・満21週	2	1	2	1	1	0	0	0	0	7
	不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 上記は母体保護法第25条に基づいて、豊島区内の医師より届出のあったものを集計。